

淀川区の火災分析について（平成 25 年～令和 4 年）

1 はじめに

(1) 淀川区の規模

淀川区の平成25年から令和4年までの10年間の火災分析を行うにあたり、大阪市における淀川区の人口等の規模を紹介する。

淀川区は、面積・人口ともに市内24区の上位にあり、人口密度も市内平均を超えるなど、住民の密集度も高い行政区である。またJR新大阪駅、阪急電鉄十三駅、大阪メトロ西中島南方駅などを中心に事業所、物販・飲食店舗が多く立ち並び、昼間人口も多い賑やかな地域となっている。

世帯数は市内1位となっており、1世帯当たり平均1.74人となっている。

	淀川区	大阪市	市内での淀川区の順位
人口(人)	183,343	2,747,569	市内に占める割合 6.7% 市内 2 位（1 位 平野区 189,631 人）
面積(km ²)	12.64	225.32	市内に占める割合 5.6% 市内 6 位（1 位 住之江区 20.68 km ² ）
人口密度 (人/km ²)	14,505	12,194	市内 11 位（1 位 西区 20,479 人/km ² ）
世帯数	104,899	1,482,662	市内 1 位

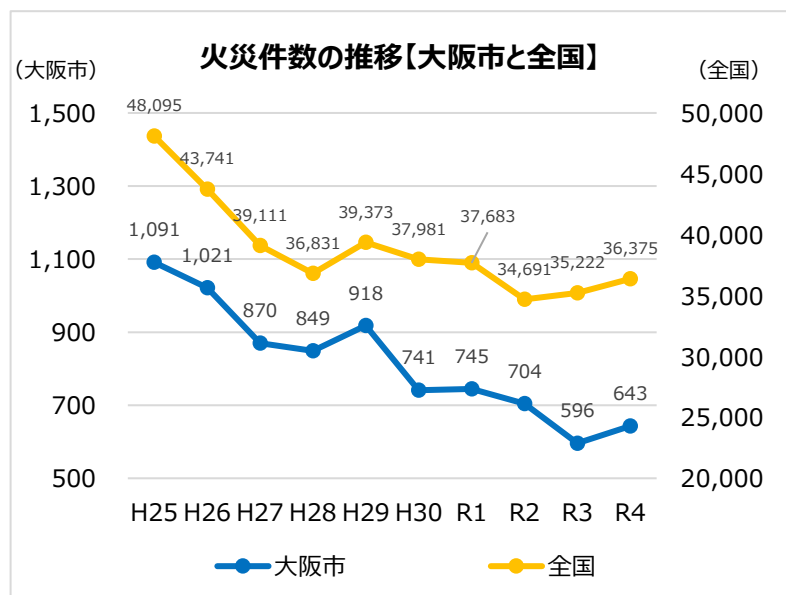
令和4年1月 大阪市の推計人口より

(2) 火災件数の推移（全国と大阪市の推移比較）

この10年間で全国的に火災は減少傾向にある。

令和4年の全国の火災件数36,375件は平成25年の48,095件と比較して24.4%減となっている。大阪市の過去10年間の火災件数も同じく減少傾向にあり、令和4年は643件で平成25年の1,091件と比較して41.1%の減となっており、全国よりも減少幅は大きい。

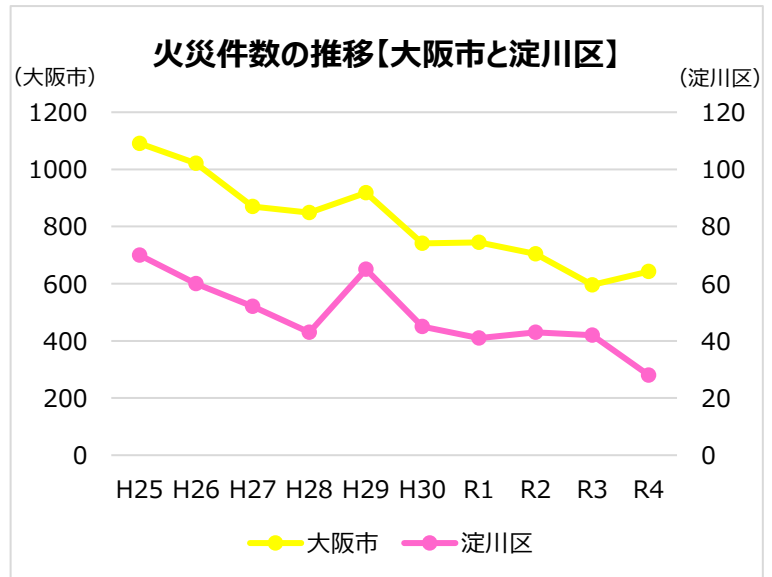
	大阪市	全国
H25	1,091	48,095
H26	1,021	43,741
H27	870	39,111
H28	849	36,831
H29	918	39,373
H30	741	37,981
R1	745	37,683
R2	704	34,691
R3	596	35,222
R4	643	36,375



2 淀川区の火災件数の推移

大阪市の火災件数は昨年に比べて増加したものの、淀川区の過去10年間の火災件数は減少傾向にある。令和4年は28件で、平成25年の70件と比較して60.0%減となっており、大阪市の41.1%減よりも減り幅は大きい。

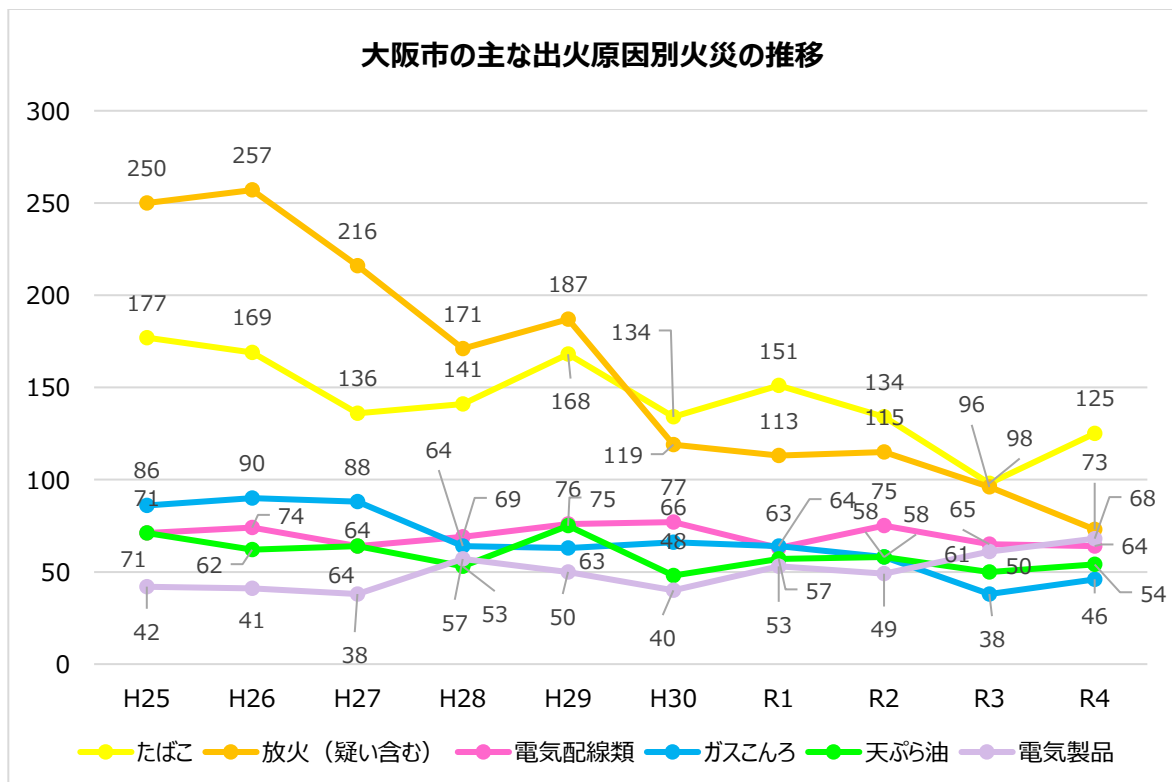
	大阪市	淀川区	市内に占める割合
H25	1,091	70	6.4%
H26	1,021	60	5.9%
H27	870	52	6.0%
H28	849	43	5.1%
H29	918	65	7.1%
H30	741	45	6.1%
R1	745	41	5.5%
R2	704	43	6.1%
R3	596	42	7.0%
R4	643	28	4.4%



3 主な出火原因別火災件数の推移

(1) 大阪市の主な出火原因別火災件数の推移

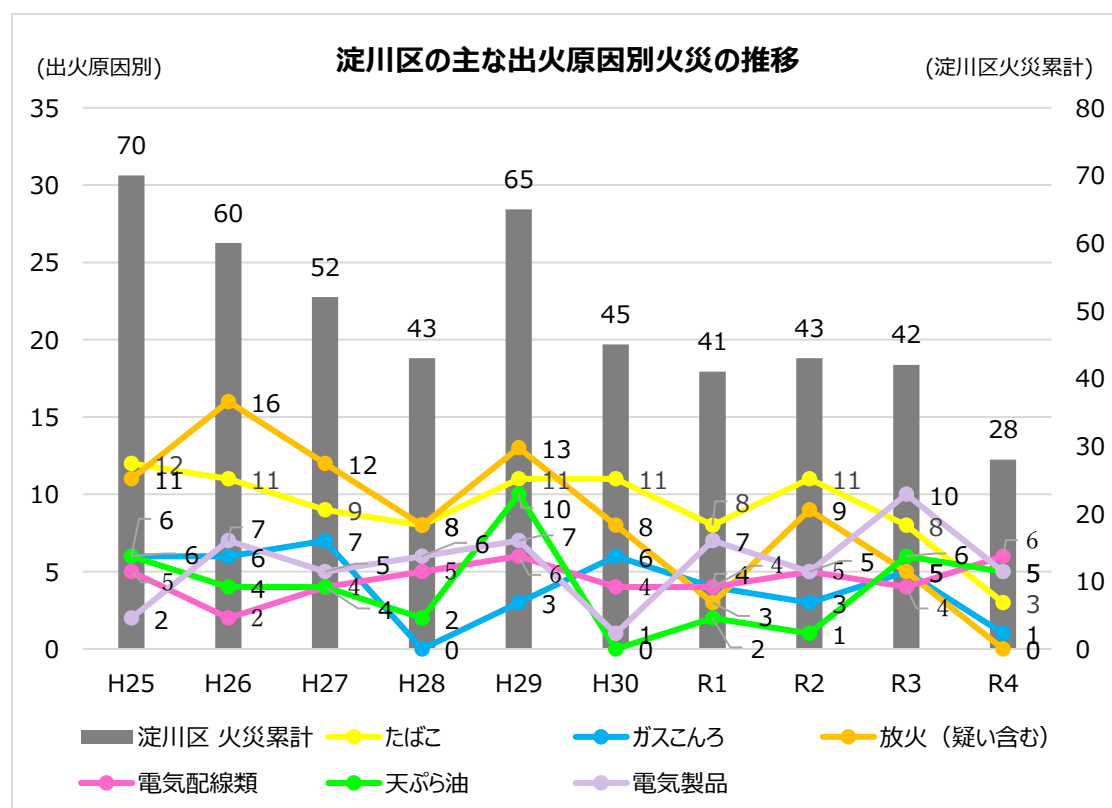
出火原因の上位を占める出火原因の10年間の推移をみると特に「放火」の減少幅が特に大きい。また、「たばこ」「天ぷら油」「ガスこんろ」は昨年に比べて増加した。



(2) 淀川区の主な出火原因別火災件数の推移

淀川区の火災件数は全国、大阪市と同様に減少傾向にある。原因別にみると、大阪市と同様「放火」の減少幅が大きい。

ここ数年は出火原因 1 位が「たばこ」であり、大阪市全体でも出火原因 1 位が平成30年から「たばこ」となっているが、火災件数と火災原因から分析すると、「たばこ」による火災が増えているのではなく、「放火」が原因となる火災が減っているためである。



淀川区の主な出火別原因火災の推移

(単位：件)

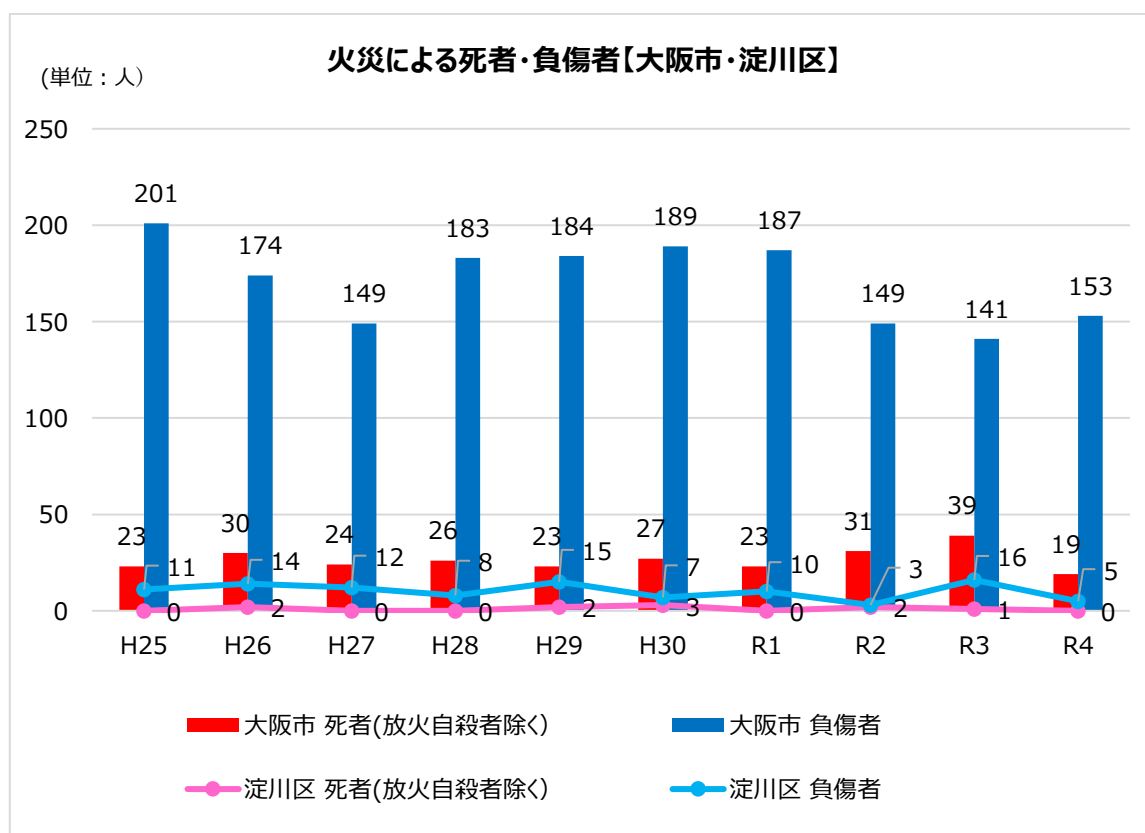
	たばこ	放火 (疑い含む)	電気 配線類	ガス こんろ	天ぷら油	電気 製品	その他	不明	淀川区 火災累計
H25	12	11	5	6	6	2	25	3	70
H26	11	16	2	6	4	7	8	6	60
H27	9	12	4	7	4	5	10	1	52
H28	8	8	5	0	2	6	9	5	43
H29	11	13	6	3	10	7	11	4	65
H30	11	8	4	6	0	1	11	4	45
R1	8	3	4	4	2	7	10	3	41
R2	11	9	5	3	1	5	7	2	43
R3	8	5	4	5	6	10	2	2	42
R4	3	0	6	1	5	5	8	0	28

4 火災による死者・負傷者

淀川区、大阪市ともに火災件数が大きく減少している一方、火災による死者、負傷者数は大きく減っていない。

(単位：人)

	淀川区				大阪市	
	死者 (放火自殺者除く)		負傷者		死者 (放火自殺者除く)	負傷者
	人数	市内に 占める割合	人数	市内に 占める割合		
H25	0	0.0%	11	5.5%	23	201
H26	2	6.7%	14	8.0%	30	174
H27	0	0.0%	12	8.1%	24	149
H28	0	0.0%	8	4.4%	26	183
H29	2	8.7%	15	8.2%	23	184
H30	3	11.1%	7	3.7%	27	189
R1	0	0.0%	10	5.3%	23	187
R2	2	6.5%	3	2.0%	31	149
R3	1	2.6%	16	11.3%	39	141
R4	0	0.0%	5	3.3%	19	153



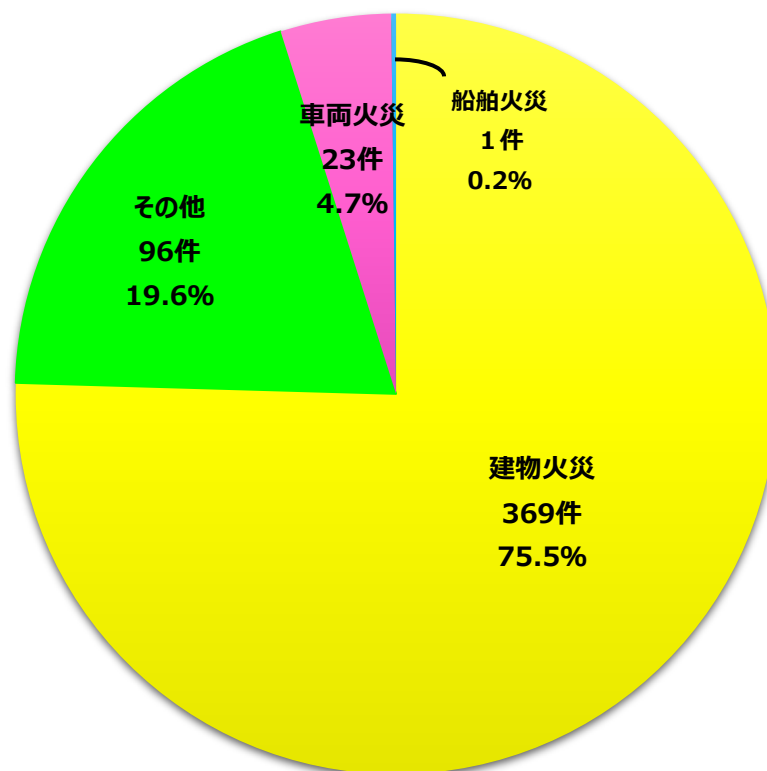
5 淀川区の火災種別ごとの火災発生件数の推移

火災種別ごとの割合で最も高い種別は建物火災であり、10年間の累計を見ると全体の7割強を占めている。

(単位：件)

	建物 火災	車両 火災	船舶 火災	その他	計
H25	49	2	0	19	70
H26	44	1	0	15	60
H27	41	2	0	9	52
H28	31	4	0	8	43
H29	50	4	0	11	65
H30	33	1	1	10	45
R1	35	4	0	2	41
R2	29	2	0	12	43
R3	34	2	0	6	42
R4	23	1	0	4	28
計	369	23	1	96	489

平成25年～令和4年の累計【淀川区】

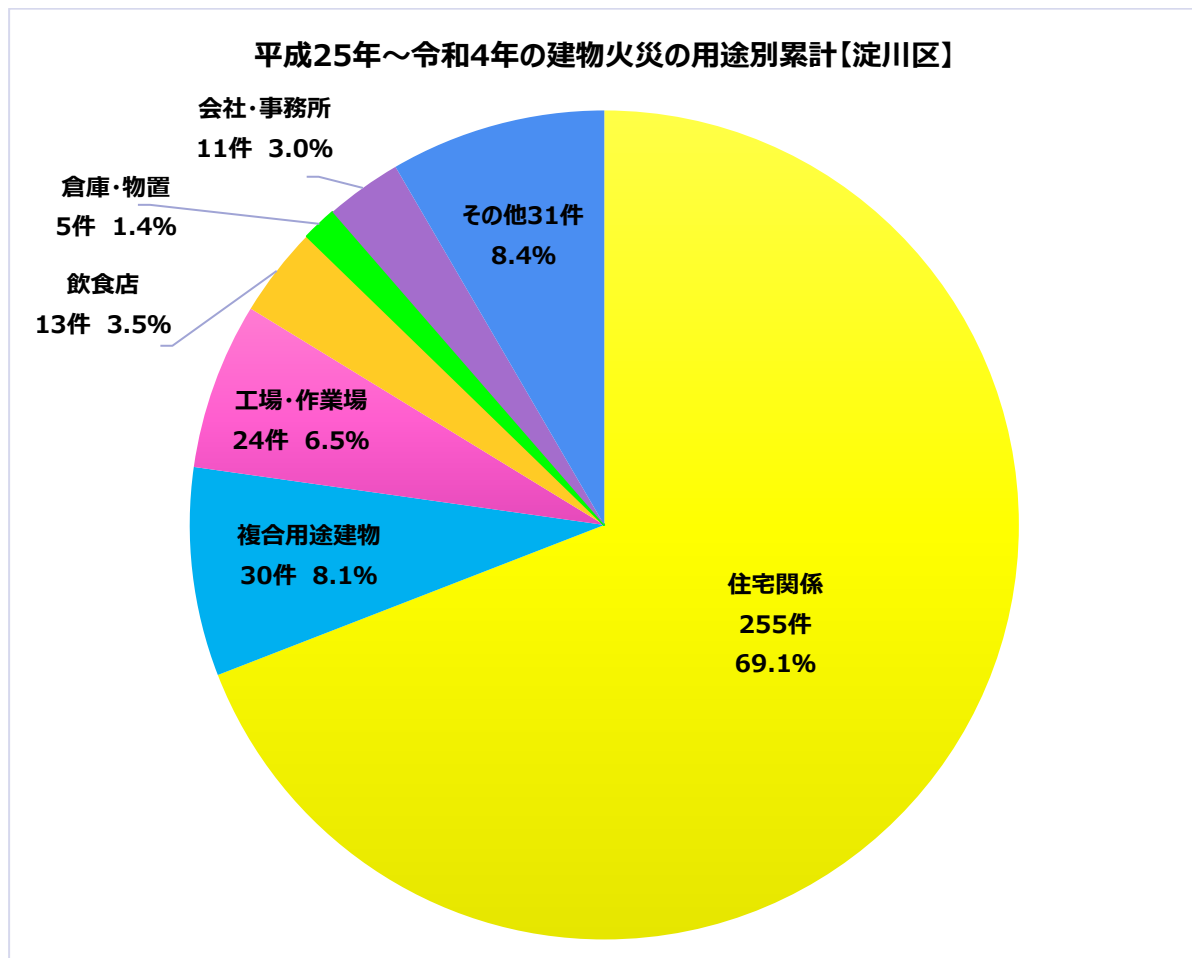


6 淀川区の建物火災の用途別内訳

建物火災の内訳として、住宅関係（一般住宅、併用住宅、共同住宅、併用共同住宅、寄宿舍・寮を合わせたもの）が多く、平均して建物火災の7割弱を占めている。

(単位：件)

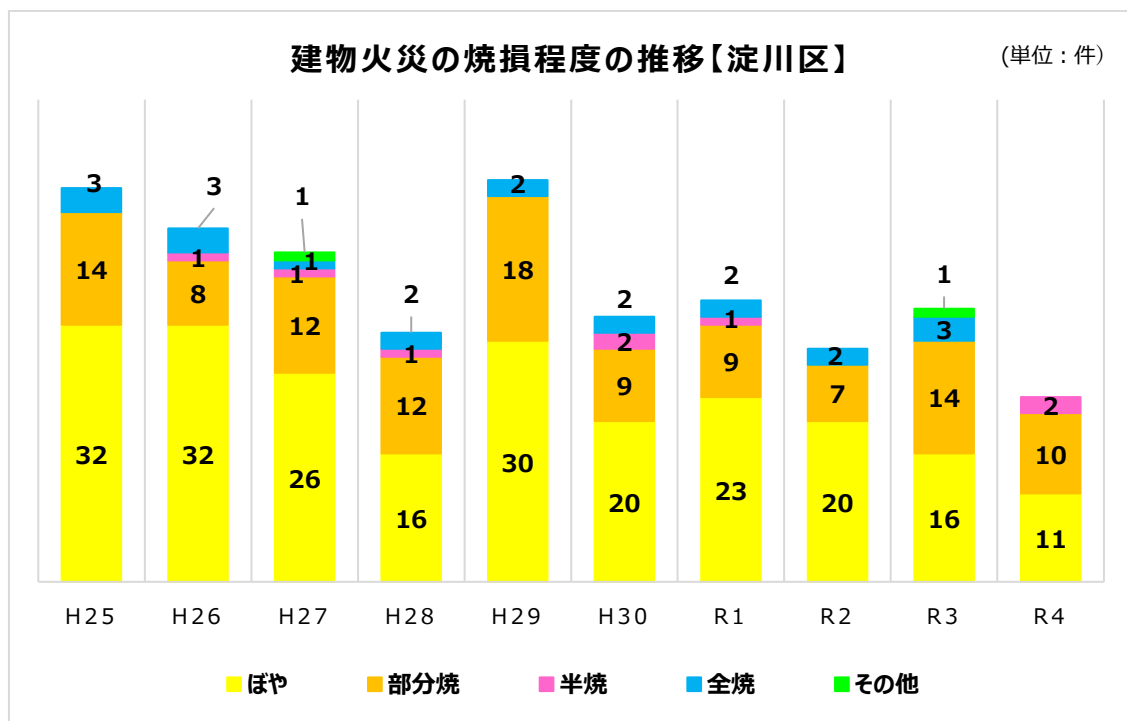
	住宅 関係	複合 用途 建物	工場・ 作業場	飲食店	倉庫・ 物置	会社・ 事務所	その他	計
H25	28	5	5	3	1	1	6	49
H26	38	1	0	1	0	0	4	44
H27	27	5	2	3	0	2	2	41
H28	19	4	2	1	1	0	4	31
H29	37	1	3	1	0	3	5	50
H30	23	2	1	2	0	3	2	33
R1	21	4	4	2	1	1	2	35
R2	21	1	4	0	1	0	2	29
R3	22	4	2	0	1	1	4	34
R4	19	3	1	0	0	0	0	23
	255	30	24	13	5	11	31	369



7 淀川区の建物火災の焼損程度

10年間の平均として「ぼや」が61.2%と突出して多く、次いで「部分焼」が30.6%であることから、焼損程度が小さい火災が全体の9割強となっている。 (単位：件)

	ぼや	部分焼	半焼	全焼	その他	計
H25	32	14	0	3	0	49
H26	32	8	1	3	0	44
H27	26	12	1	1	1	41
H28	16	12	1	2	0	31
H29	30	18	0	2	0	50
H30	20	9	2	2	0	33
R1	23	9	1	2	0	35
R2	20	7	0	2	0	29
R3	16	14	0	3	1	34
R4	11	10	2	0	0	23
	226	113	8	20	2	369

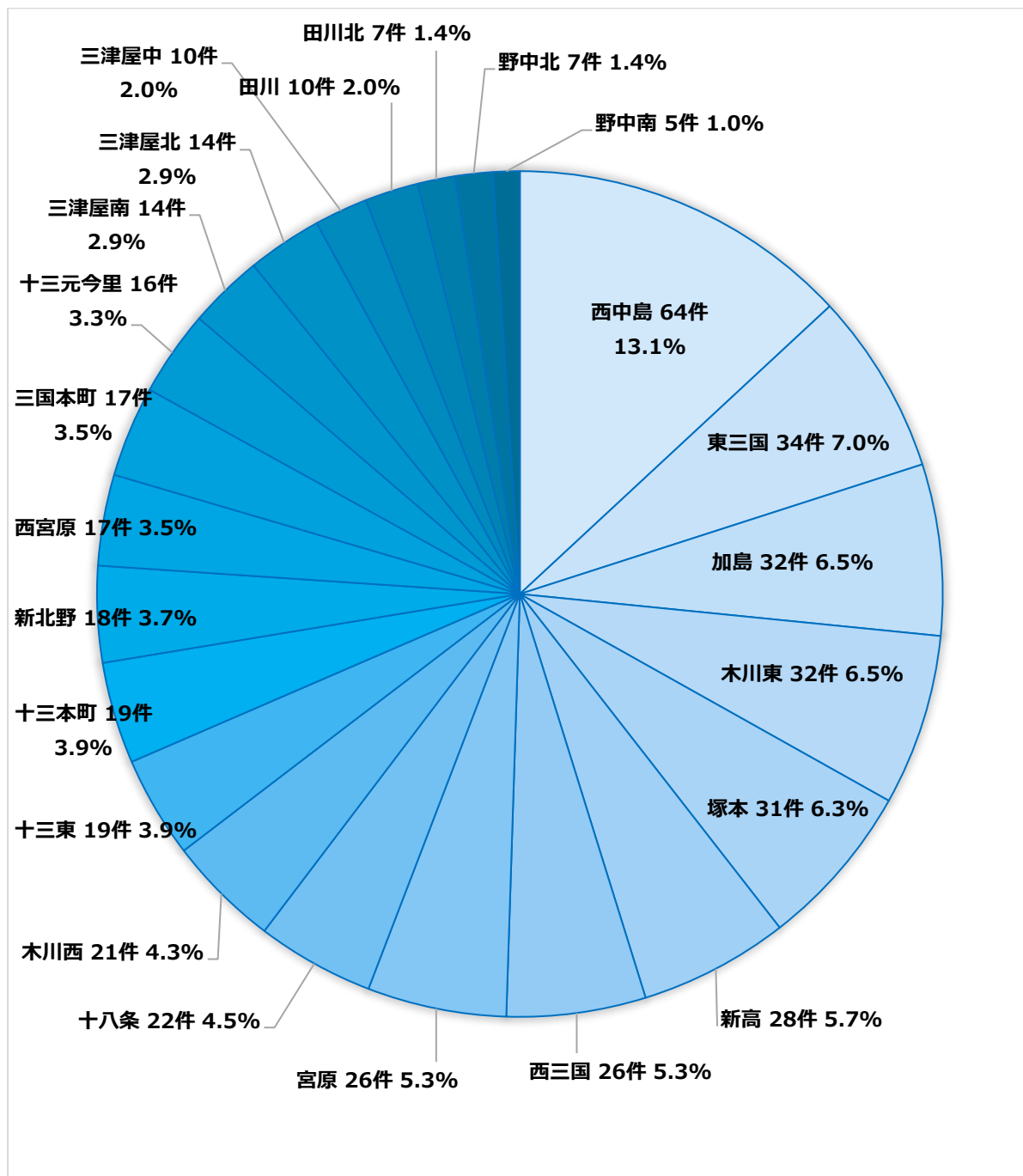


※焼損の程度

- ・全焼：建物の焼き損害額が火災前の建物の評価額の70%以上のもの又はこれ未満であっても残存部分に補修を加えて再使用できないもの
- ・半焼：建物の焼き損害額が火災前の建物の評価額の20%以上のもので「全焼」に該当しないもの
- ・部分焼：建物の焼き損害額が、火災前の建物の評価額の20%未満のもので「ぼや」に該当しないものをいう。
- ・ぼや：建物の焼き損害額が火災前の建物の評価額の10%未満であり、焼損床面積が1㎡未満のもの、建物の焼き損害額が火災前の建物の評価額の10%未満であり、焼損表面積が1㎡未満のもの又は収容物のみ焼損したもの

7 その他の淀川区の火災統計（平成 25 年～令和 4 年）

(1) 住所別火災件数

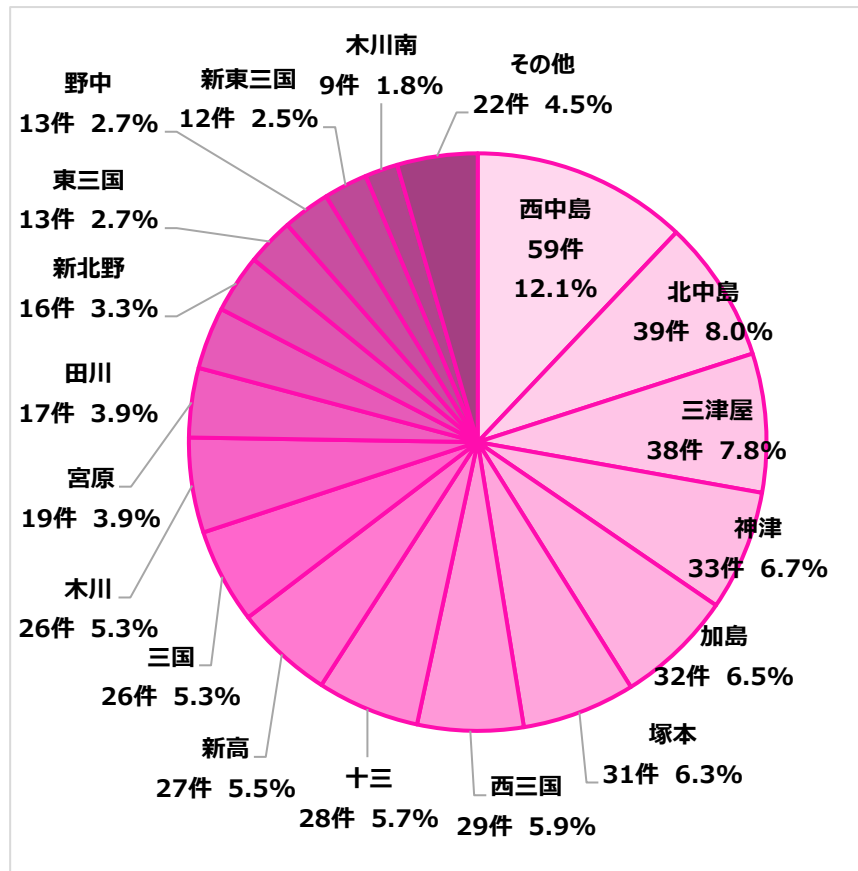


(単位: 件)

西中島	64	西三国	26	新北野	18	三津屋中	10
東三国	34	宮原	26	西宮原	17	田川	10
加島	32	十八条	22	三国本町	17	田川北	7
木川東	32	木川西	21	十三元今里	16	野中北	7
塚本	31	十三東	19	三津屋南	14	野中南	5
新高	28	十三本町	19	三津屋北	14	合計	489

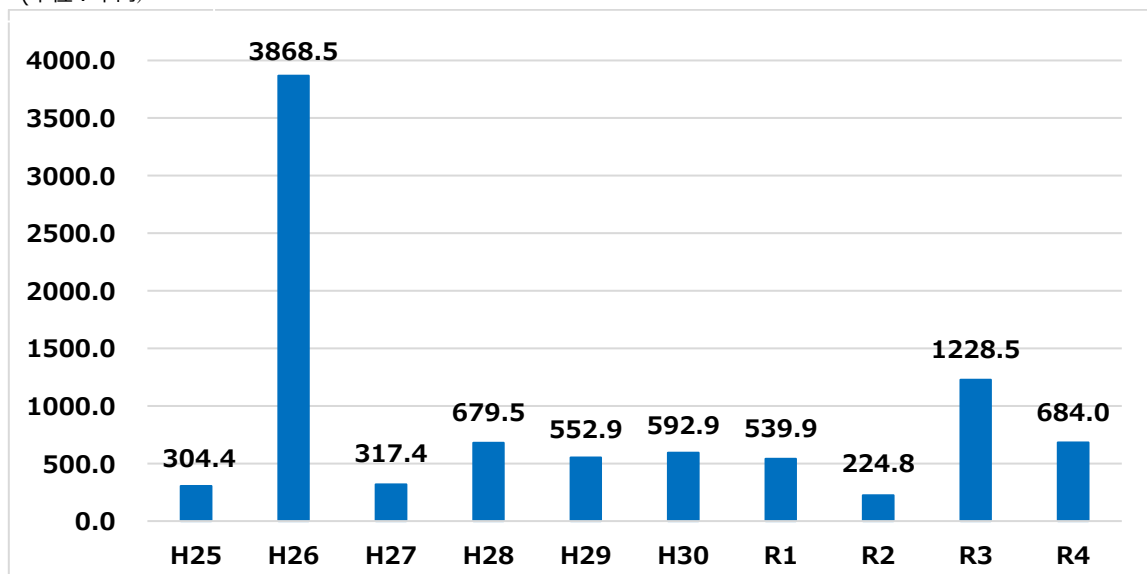
(2) 連合町会別火災件数

町会名	件数
西中島	59
北中島	39
三津屋	38
神津	33
加島	32
塚本	31
西三国	29
十三	28
新高	27
三国	26
木川	26
宮原	19
田川	17
新北野	16
東三国	13
野中	13
新東三国	12
木川南	9
その他	22
合計	489

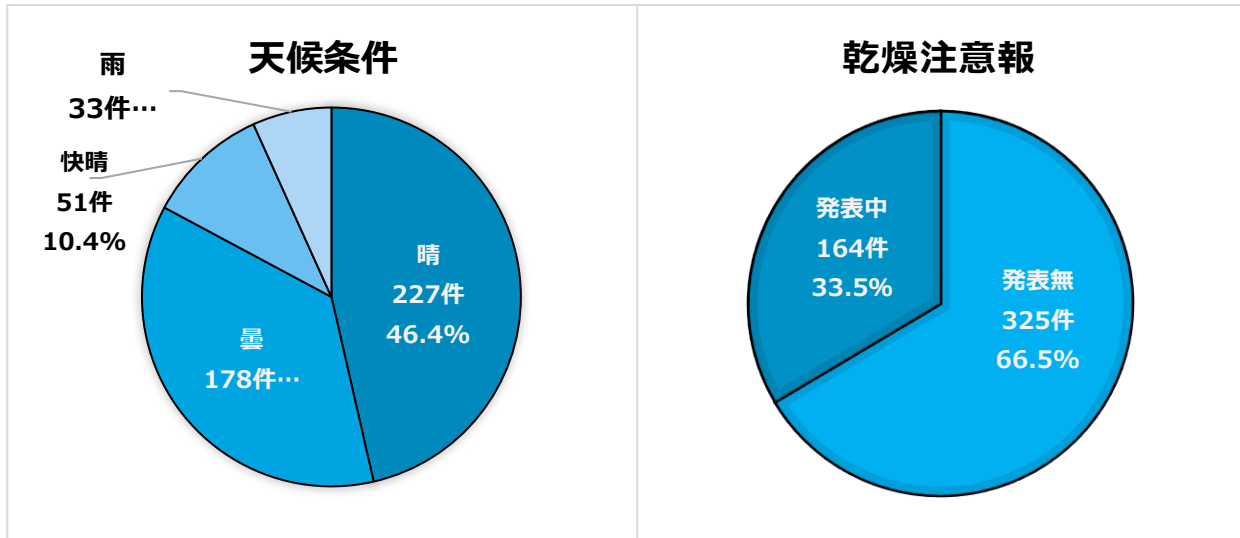


(3) 火災 1 件あたりの損害額

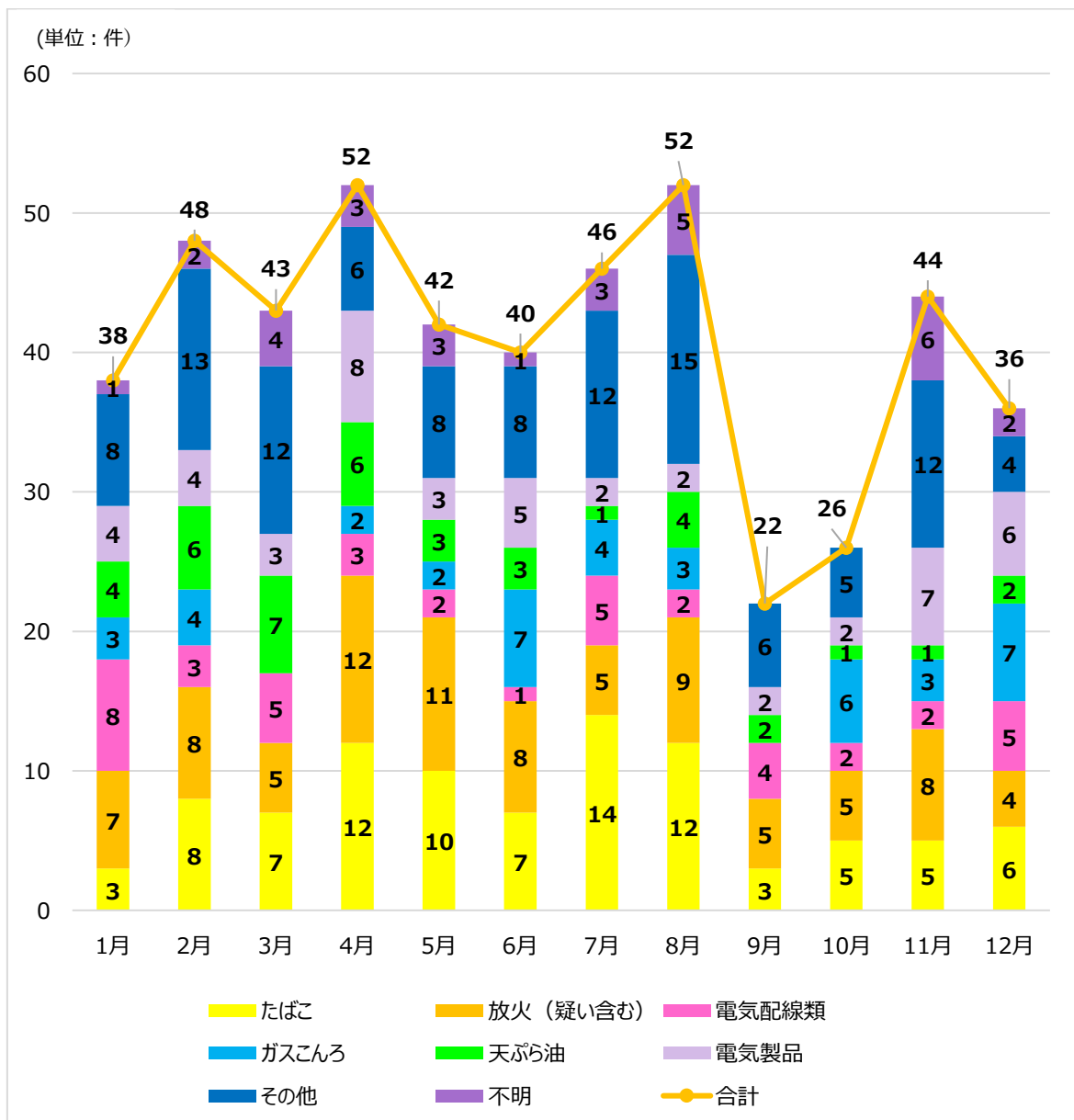
(単位：千円)



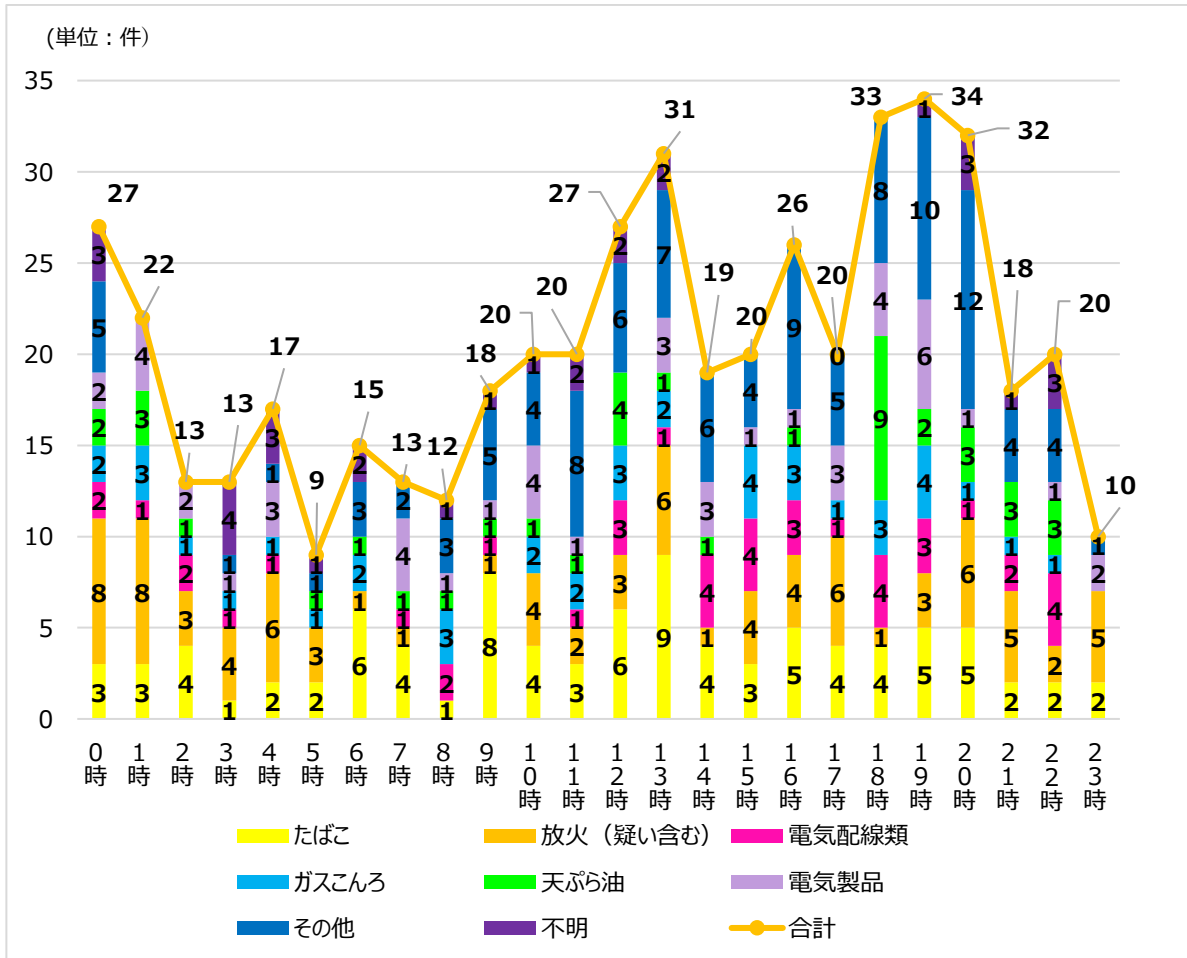
(4) 天候条件・乾燥注意報発表時の火災件数



(5) 月別の火災発生件数及び主な発生原因



(6) 時間別の火災発生件数及び主な発生原因



火災発生件数及び主な発生原因の時間別の順位（上位3位まで）

	1位	2位	3位
たばこ	13時 (9件)	9時 (8件)	6時、12時 (6件)
放火 (疑い含む)	0時、1時 (8件)	4時、13時、 17時、20時 (6件)	21時、23時 (5件)
電気配線類	14時、15時、 18時、22時 (4件)	12時、16時、19時 (3件)	0時、2時、 8時、21時 (2件)
ガスこんろ	15時、19時 (4件)	1時、8時、 12時、16時 (3件)	0時、6時、10時、 11時、13時 (2件)
天ぷら油	18時 (9件)	12時 (4件)	1時、20時 21時、22時 (3件)
電気製品	19時 (6件)	1時、7時、 10時、18時 (4件)	4時、13時、14時 (3件)